

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 自民党政治の歪みただし 平和で暮らし第一の社会へ 原発ゼロへ国政の転換を

### 衆議院予定候補者・県議市議らが 松江市内各地でいっせい宣伝



宣伝する舟木、たちばな両市議、むらほ予定候補、尾村県議、樋野、佐野両市議予定候補

9月20日むらほえりこ衆議院1区予定候補は、尾村利成県議、舟木健治、たちばなふみ両松江市議、樋野伸一、佐野みどり両市議予定候補と一緒に商店街前で演説しました。むらほ氏は、自民党総裁選の候補者が、野党が求めてきた選択的夫婦別姓の実現や学校給食費の無償化など、手のひらを返したように言い出していると批判。企業・団体献金、原発マネーと無縁な日本共産党の躍進こそ「原発ゼロへの力」に



訴える垣内京美 衆院比例予定候補  
むらほ島根一区予定候補、尾村県議と

なると訴えました。尾村氏は、「アメリカいなり」「財界の利益最優先」という日本の政治のゆがみを正してこそ平和な日本、暮らし第一の社会を実現できると強調し、「日本共産党と一緒にゆがみを正して政治を変えよう」と呼びかけました。

### 垣内京美・衆院比例予定候補 松江市内各地で訴え

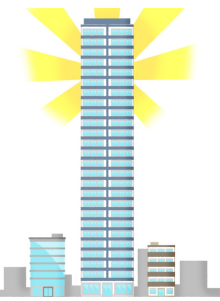
15日には、日本共産党の垣内京美衆院中国ブロック比例候補が、むらほえりこ衆議院1区候補、尾村利成県議と共に松江市内各地を回り宣伝しました。暮らしを支え、平和で生きていく力になるのが共産党だと強調し「日本共産党のびれば、政治を変える確かな力になる」と訴え、支援を呼びかけました。

月議会の論戦を紹介し「島根原発再稼働はゆるされない」「命と暮らしを守る政治を」と訴えました。樋野伸一、佐野みどり両市議予定候補もスピーチや幹線道路沿いで垣内氏と共に演説し、支援者と共にプラスタを掲げ宣伝しました。駆けつけた聴衆から各地で激励が寄せられました。

### 松江城周辺景観まもれ 高層マンションの建築やめよ

松江市議会9月定例会に、松江市殿町で建設中の高層マンション近くの北堀町3区町内会(林文章会長)から「市議会として建設反対の意向を示すよう求める」陳情が提出されています。この陳情は市議会として反対の意向を示すよう求められた建設に反対する陳情は

不採択でした。9月19日に市議会建設環境委員会で審査されました。委員としてたちばな市議が出席。陳情者は松江城周辺の36町内会長に聞き取り調査を行い現時点で13町内会が建設に反対、町内会として意向をまとめていない殿町自治会でも反対署名も集まっていることがわかりました。



また、上定昭仁市長が今後、建設業者を訪れて高さの引き下げを求めることが執行部より示されたことを受け、委員より今判断するのは難しいとの意見が上

り、賛成多数で陳情は継続審査となりました。

9月議会には景観基準見直しの補正予算や松江市景観条例の改正案が提出されています。条例改正では、これまでなかった「景観事前協議制度」を導入し、景観に配慮する必要がある区域への建設計画を、早い段階で把握し、審議会の開催や勧告などが可能となるよう改正するものです。対象区域案には松江城周辺に加え宍道湖岸も含まれてい



垣内予定候補と共に訴える樋野市議予定候補



垣内予定候補と共に訴える佐野市議予定候補



垣内予定候補と共に訴えるたちばな市議、むらほ予定候補